

調査報告資料

1. アンケート結果分析

2017年12月18日

ママボノ プロジェクトチーム



プロジェクト内容

- プロボノプロジェクトの種類

マーケティング基礎調査【目安期間：約1ヵ月】

- 支援内容

町会の情報発信および実施活動に関する調査を行います。回覧板や掲示板、ブログといった既存の広報ツールに関する改善案や更なるインターネットの活用検討、実施イベントの在り方など今後の活動に求められることを整理します。

町会活動の概要と課題

	現状	課題
会員	世帯数2,585世帯のうち893世帯が町会に加入。	町民は20～40代の若年層が多いが、町会の主体はシニア層。若年層の参加が少ない。
主な活動	交流イベント開催、防災訓練、学童見守り、再生資源回収など。	イベントの参加者はシニア層が多い。若年層には活動内容が正しく伝わらず煩わしいと思われる。
会費および入会方法	町会費は年額1,200円（アパート単身者は600円） 新しい家ができた際に事務担当が勧誘に伺う。	勧誘以外の入会方法がない。 入会手続きや会費納入を簡単にし入会ハードルを下げたい。
広報手段	町会だより、掲示板。 町会長竹上さんが個人で運用するブログ。	町会だよりの内容を改善したいが方法がわからない。 掲示板は設置が偏っているため、効果が疑問。 紙以外の広報手段としてHPやSNSの導入を検討したい。

20～50代の若年層の認知・理解を広げ、活動に参加してもらうことが課題。

若年層獲得のための課題

現状の把握と課題に対する仮説

住民が町会に加入するまでの流れ

認知

興味・関心

理解

参加

町会の存在を知る

町会に関心を持つ

町会の活動内容を知る

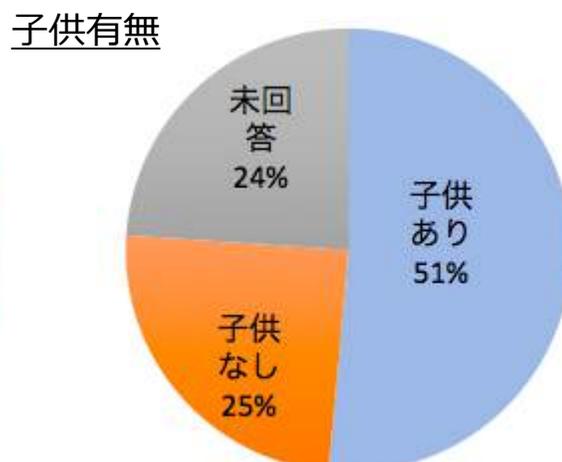
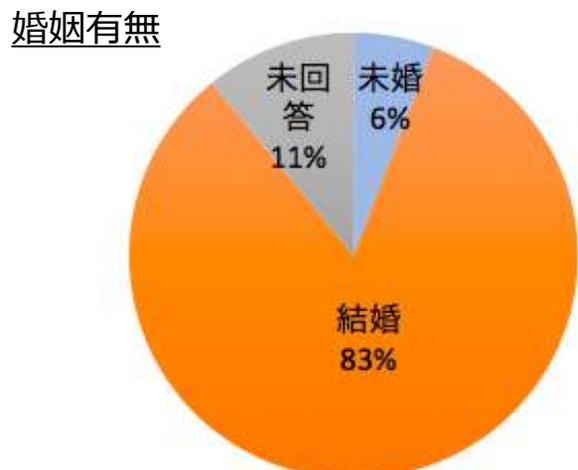
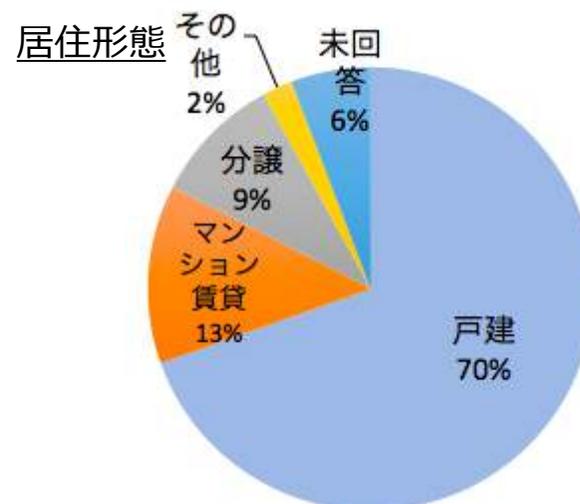
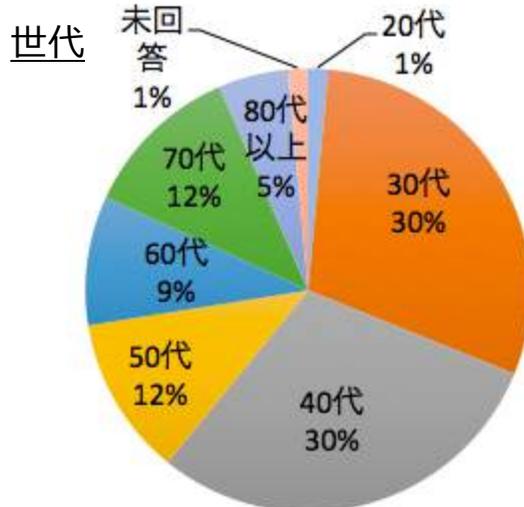
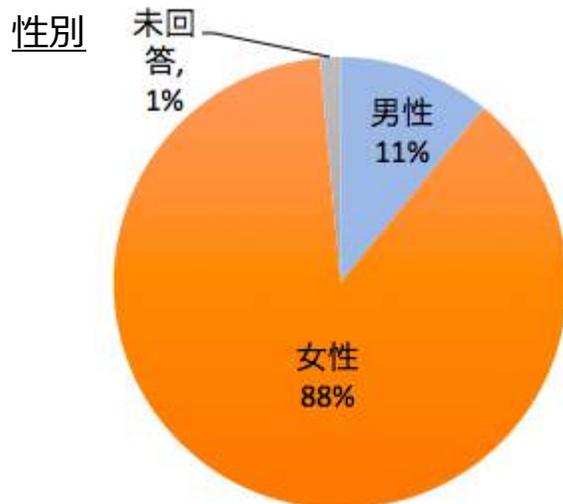
町会に入会・参加する

現状の把握	町会を知るための方法は、 ・入会案内の持ち回り ・掲示板情報 ・町会だより ・ご近所の口コミ	様々なイベントを企画し、住民との接点を増やしている。	より詳しく理解するためのツールは、 ・町会だよりの回覧 ・掲示板情報 ・入会案内 ・ブログでの情報配信	加入率は3分の1程度 高齢者が多い。
仮説	①若年層は町会の認知が低いのではないかと？ ②現在の広報ツール（町会だより、掲示板）は若年層に活用されているか？	③若年層が関心を持つイベントを開催できているか？	④若年層に理解してもらうために、ウェブ系のツールの活用が必要ではないかと？ ⑤若年層は、町会の活動を理解していないのではないかと？	⑥若年層に入会の案内が行き届いていないのではないかと？

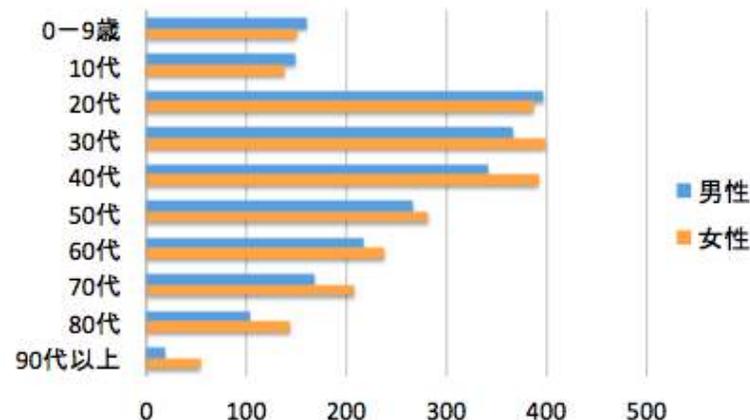
マーケティング調査の概要

調査の目的	町会の情報発信および実施活動に関する調査
調査期間	2017年11月21日～11月30日
調査対象 (目標)	町会活動に消極的な20-50代およびイベント参加者（シニア層含む）
調査方法	<p>① イベント出席者へのアンケート （赤ちゃんとママの会、麻雀囲碁将棋の会、ヨガの会）</p> <p>② 役員知り合いへのアンケート</p> <p>③ WEBアンケート</p> <p>アンケートで全体傾向を把握し、個別での追加ヒアリングによりニーズを深掘り</p>
回収数	138件 内訳：① イベント出席者へのアンケート24件 ② 役員知り合いへのアンケート88件 ③ WEBアンケート26件

回答者の傾向



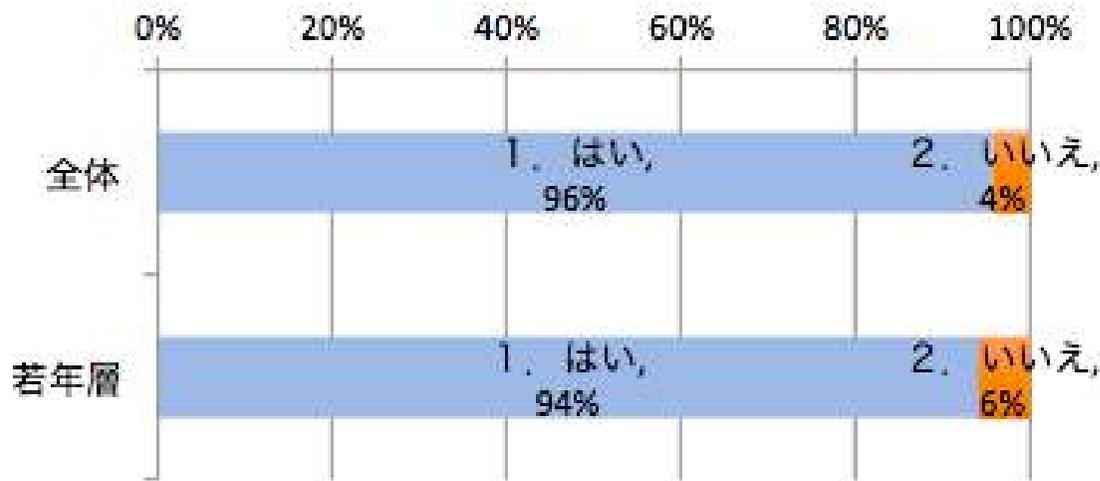
<参考> 三鷹市井の頭一丁目人口(年代別・男女別)



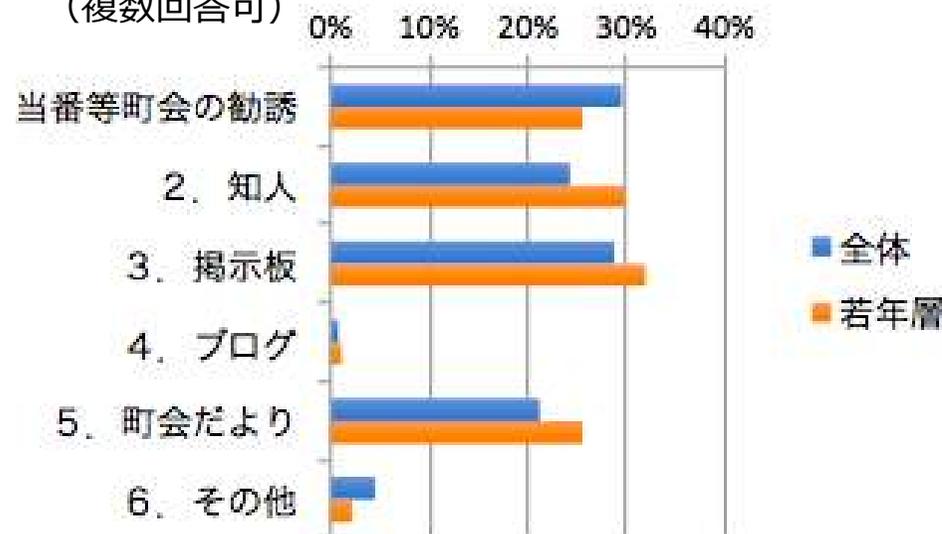
- 若年層（20～50代）が回答者の7割を占める。
- 回答者の約9割が女性。町民構成では同等程度いる男性若年層の意見が殆ど反映されていないことを考慮する必要がある。

課題：町会に対する認知

1. 井の頭1丁目町会があることを知っていますか。



2. 町会をどのような手段で知りましたか。
(複数回答可)



- 回答が得られた若年層はイベント参加者や役員の知り合いが多いということもあり、町会の認知度は90%以上と非常に高い。
- 町会を知るきっかけは掲示板と町会からの勧誘が最も高い。また、知人を通じて知ることも多い。(特に若年層)

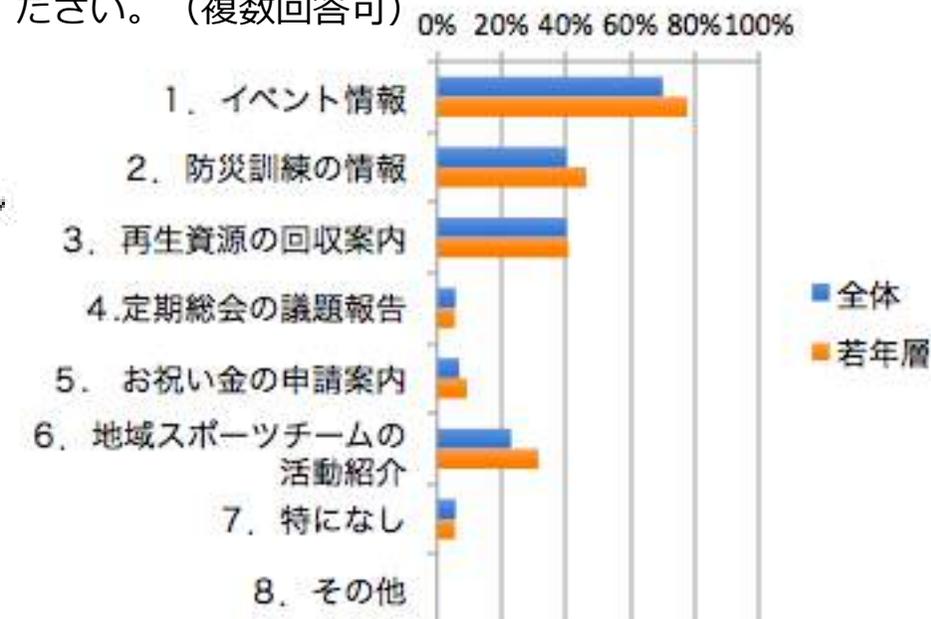
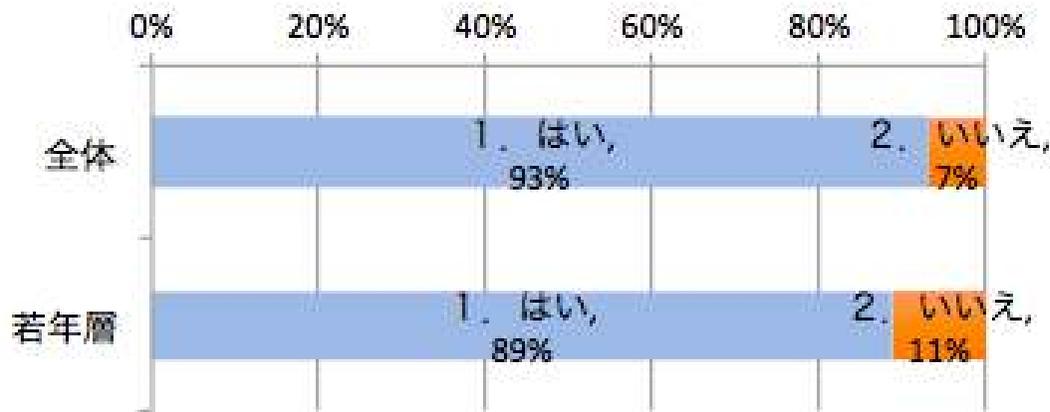


今回、回答した若年層の中では、町会は認知されている。
勧誘と並んで、掲示板は町会を紹介する媒体として効果的。

課題：既存の広報媒体に対する認識 ～町会だより～

7. 町会だよりを読んでいますか。

9. 町会だよりの中で関心のある記事を教えてください。（複数回答可）



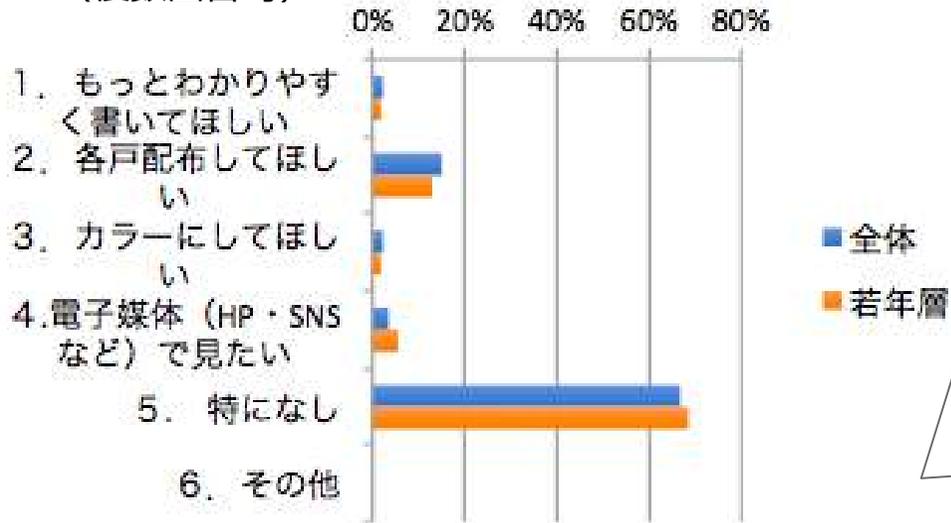
- 入会者のうち、町会だよりを読んでいる割合は約9割と高い。
- 内容ではイベント情報に対する関心が約7割と最も高く、次いで防災訓練、再生資源回収への関心が高い。



町会だよりの内容は関心の高いイベント情報を中心に、防災情報や再生資源についても掲載する。

課題：既存の広報媒体に対する認識 ～町会だより～

8. 町会だよりで改善してほしいことはありますか。
(複数回答可)



町会だよりへの改善意見

各戸配布について

- マンションは回覧がなく、掲示板に貼ってあるのみなので各戸配布希望(40代・男性)
- 回覧がくるまで時間がかかり、最後だとイベント情報などが間際か終わっていることがある (70代・男性)

内容について

- 若者が興味を持てるようにしてほしい (40代・女性)
- イラストあるとみやすい。内容が上の世代の人向けだから。子供連れて行けるグルメ情報は関心 (30代・女性)

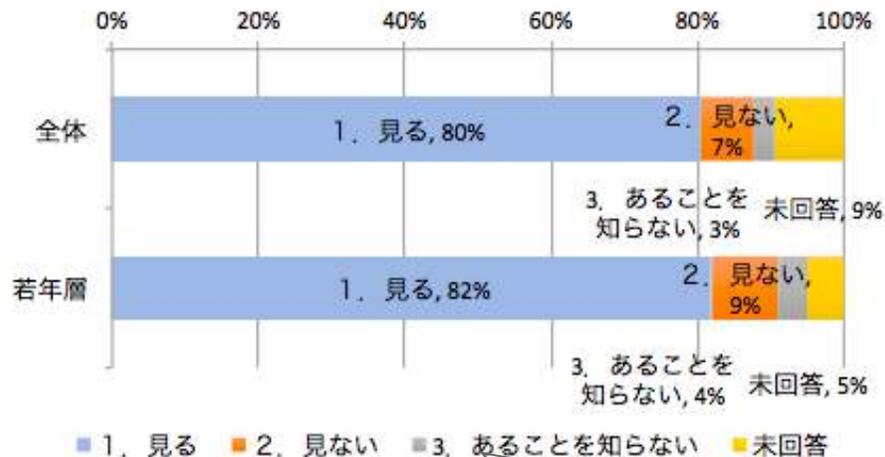
- 町会だよりの改善について「特になし」という声が7割と多かったが、各戸配布の希望が1割強存在する。
- 個別ヒアリングでは若者が興味を持てる内容にして欲しいとの声が複数あり。



若年層でも関心を持てるよう、内容やレイアウト、構成を見直す。
各戸配布について検討する。

課題：既存の広報媒体に対する認識 ～掲示板～

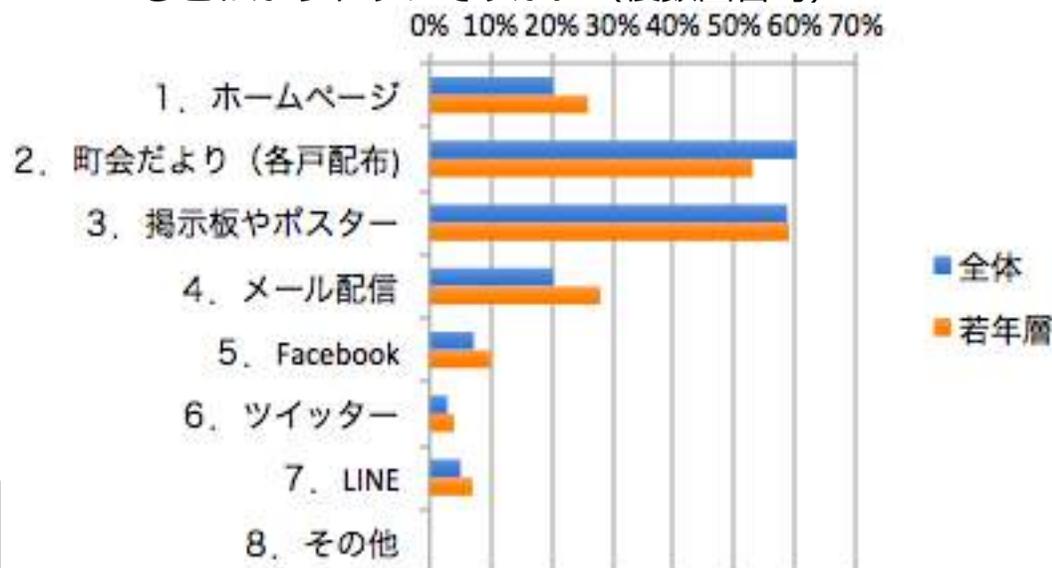
15. 町内の掲示板を見たことはありますか。



掲示板に対する意見

- 子育て中でばたばたしているが、掲示板なら通り道で見られる。(40代・女性)
- 掲示板も通りすぎてしまうことが多い(30代・女性)
- 子育て中は散歩するので掲示板をよく見る。(40代・女性)
- 掲示板のポスターでどんな活動をしているか知らせてくれると、未入会の人に対しても良い紹介になるかも(30代・女性)

20. イベント情報はどのような媒体でご案内するとわかりやすいですか。(複数回答可)



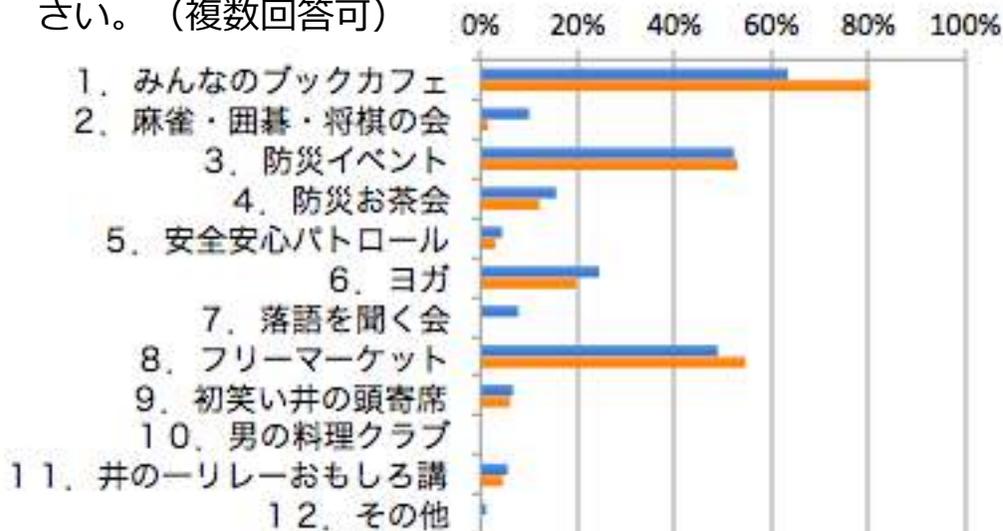
- 掲示板の利用率は約8割と高い。
- イベント情報の案内は掲示板や町会だよりで見たいという声が多い。



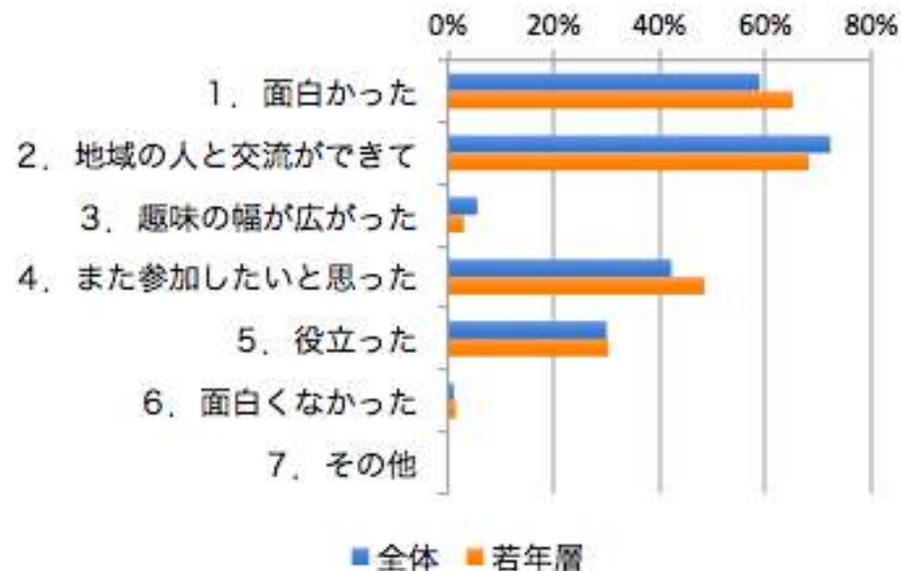
掲示板は町会だよりと併せ、若年層に利用されている。イベント情報を含む町会からの各種告知にもっと活用すべき。

課題：イベントに対する満足度

16. 参加したことのある町会のイベントを教えてください。（複数回答可）



17. 参加した印象はどうでしたか。（複数回答可）



- 参加したことのあるイベントはブックカフェ、防災イベント、フリーマーケット、と子供と参加できるものが多い。
- 参加した印象としては好意的な意見が多数。地域の人と交流できてよかったという声が最も多い。



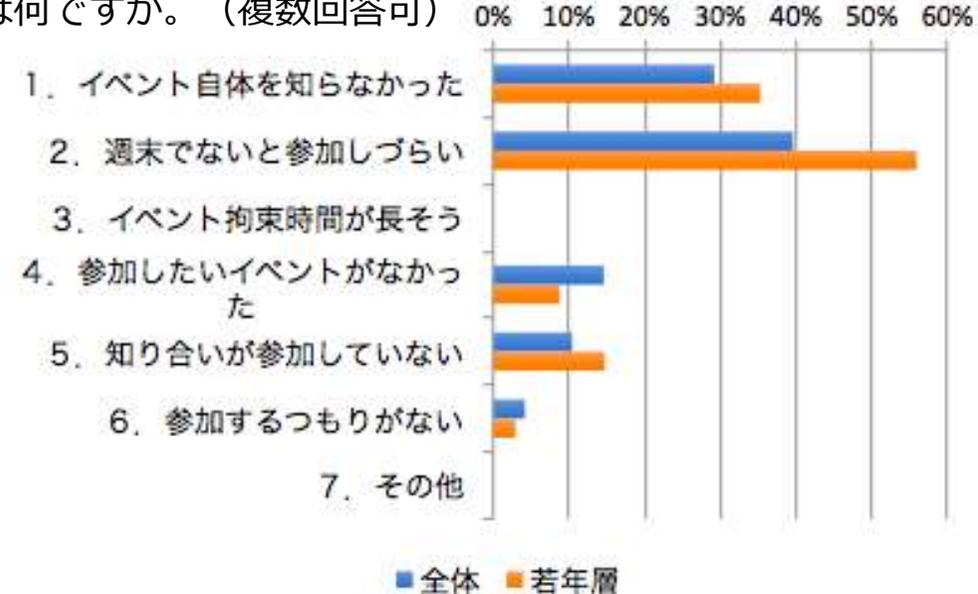
若年層には子供と参加できるイベントの人気の高い。また、イベントを通じて多世代と交流できることが若年層にとってもメリットになっている。

課題：イベントに対する満足度

18. イベントの中身で改善してほしい点はありますか。
(複数回答可)



19. (未参加者の方) 町会イベントに参加しない理由は何ですか。(複数回答可)



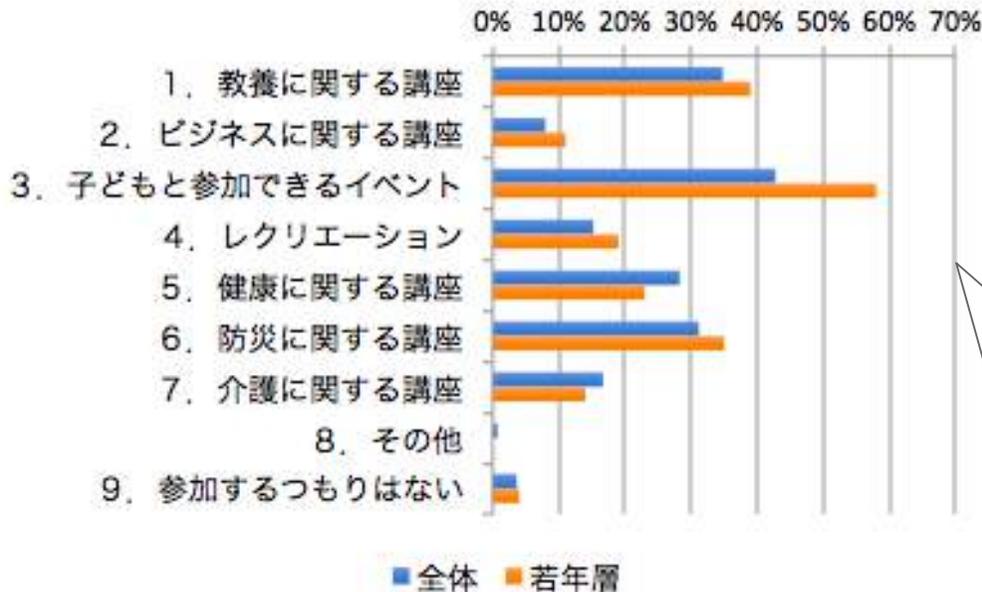
- イベントの改善点としては週末開催を求める声が3割と比較的多く、外部講師による講座を希望する声も一定数ある。
- 未参加者に聞いた参加しない理由においても、週末でないと参加が難しいという声が多い。



週末開催のイベントを増やすことで今まで未参加だった若年層の参加を増やす。

課題：イベントに対する要望

14. 今後、どんなイベントがあれば参加してみたいですか。（複数回答可）



ヒアリングであげられたイベント案（一部）

- 運動会のような家族で楽しく参加出来るイベント（40代・女性）
- 育児疲れをほぐすストレッチ（40代・女性）
- 親子で楽しめるコンサート（30代・女性）
- 赤ちゃんの保護者向けの救命講習（30代・女性）
- 子供同士が交流できる遠足やBBQやお花見（30代・女性）
- 親子体操教室、親子ヨガ、育休復帰セミナー（ワーキングマザー体験談）、国立天文台で星座の話＋天文台のイベントに町会で参加（30代・女性）
- ヨガ、子どもがほかのかたに見てもらえるとよい（30代・女性）
- 子供が参加できるもちつき大会。イヤイヤ期やこどものメンタルケアなどプロの話が聞きたい（30代・女性）

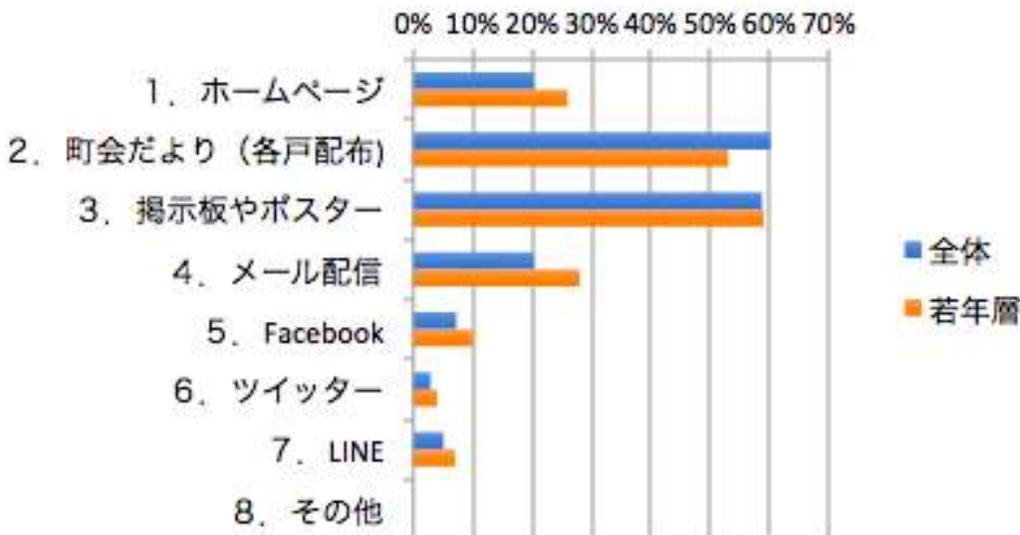
- 子供と参加できるイベントを望む声が多い。防災に関する講座でも子供に関連した内容の希望があった。



子供と楽しめるイベントや子育てに役に立つ講座を企画する。

課題：ウェブ媒体への認識

20. イベント情報はどのような媒体でご案内するとわかりやすいですか。（複数回答可）



ウェブ媒体への意見

- ホームページでいつでも情報を見れるとよい。（70代・女性）
- ツイッターは便利だがその町会をフォローしているとそこに住んでいることがわかってしまうので使わないと思う。（30代・女性）
- メールよりLINEのほうが見る。（30代・女性）
- LINEだと通知がうっとうしい。（30代・女性）
- ウェブ媒体は見ている余裕がないので掲示板でよい。（40代・女性）

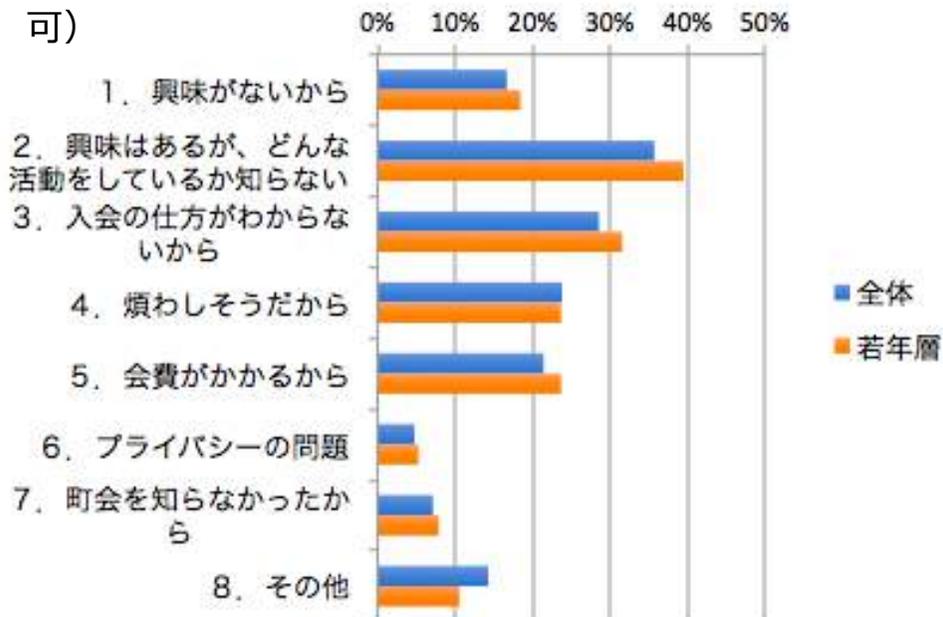
- 若年層においてもウェブ媒体より掲示板ポスター、町会だよりからの情報案内を希望する声が多い。
- ウェブ媒体のニーズは紙媒体に比べて低いが、その中ではメール配信とホームページのニーズが一定数ある。



既存の紙媒体のニーズが最も高いため、内容を充実させることが第一優先。紙以外の媒体としてはホームページの導入を検討する。またメール配信の継続もしくはそれに代わる仕組みの構築を検討する。

課題：町会活動への理解

11. 入会をしない理由を教えてください。（複数回答可）



入会しない具体的な理由

- 今は子育て中心なので、活動を断わると申し訳ない。約束した日時に行けない。子育て落ち着いてから入会したい。（30代・女性）
- 具体的にどんな活動なのかわからない。共働きだったので活動に協力できるか疑問。月何回か集まると聞いた。（30代・女性）
- わざわざ入ろうと思わなかった（40代・女性）
- メリットデメリットがわからない。ブックカフェには行っていて活動には興味がある。（30代・女性）
- 入りたいが集金など参加出来ない（30代・女性）
- 当番を請け負いづらく申し訳ないから（40代・女性）

- 未入会者の入会しない理由として、町会の活動がわからないという声が多い。参加メリットが伝わっておらず、活動に対して誤解している人もいる。
- 入会方法がわからない、煩わしそうという理由で入会しない人も多い。

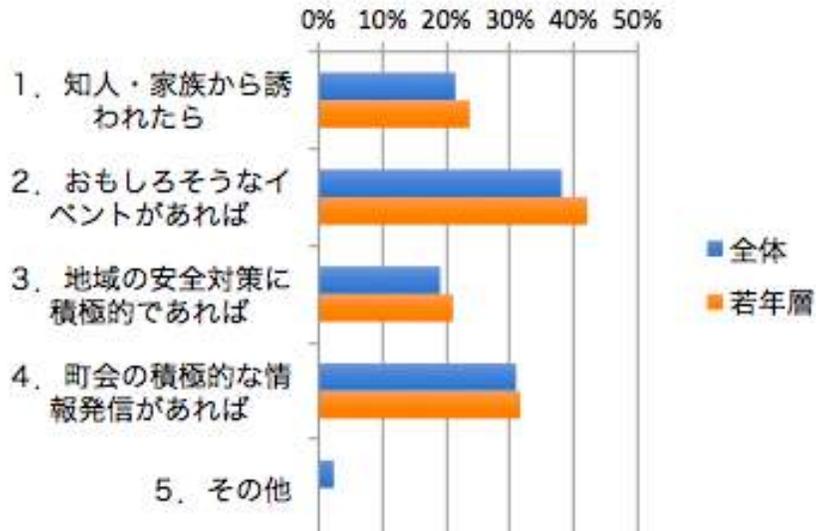


まずは町会の活動内容や参加するメリット、入会しても負荷が大きくないことをわかりやすく伝える。また、入会方法を各種媒体に明記する。

課題：入会に対する意識

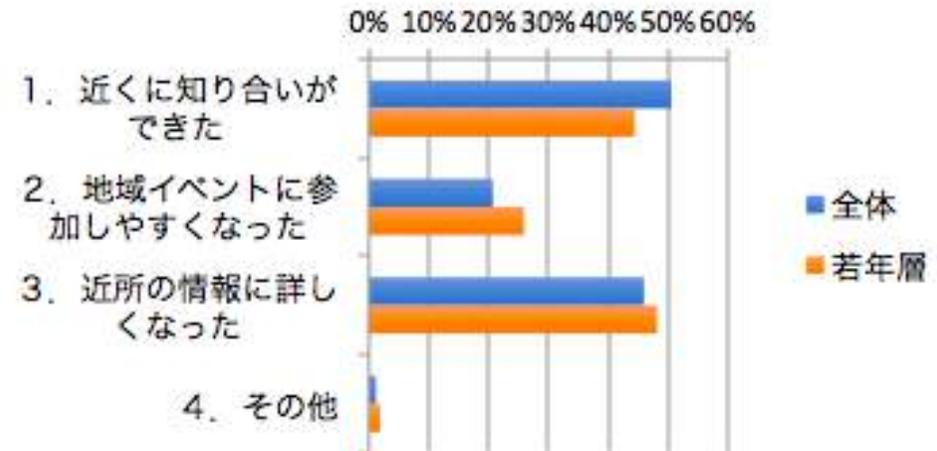
未入会者への質問

12. どういうきっかけがあれば、またどうい町会であれば入会しようと思いますか。（複数回答可）



入会済み会員への質問

5. 町会に入会してよかったことは何ですか。（複数回答可）



- 未入会者が入会するきっかけとして、面白そうなイベントがあることを挙げる声が多い。
- 入会した会員の約5割が、近所の情報に詳しくなった、近くに知り合いができたことをメリットとして上げている。



入会するメリットとして、役立つ・面白いイベントがあるということ、地域に知り合いができることを伝え、入会への関心を促す。

若年層獲得のための施策

調査結果と施策

住民が町会に加入するまでの流れ

認知

興味・関心

理解

参加

町会の存在を知る

町会に関心を持つ

町会の活動内容を知る

町会に入会・参加する

調査結果

- 町会を知るきっかけとして掲示板が有効。
- 若年層も8割は掲示板を見ている。

- 親子で参加できるイベントのニーズが高い。

- 町会の活動を理解できていない人が多い。
- ウェブ系媒体での情報発信を望む声も一定数ある。

- 入会方法が不明瞭。
- 入会へのハードルが高い。



施策

- 掲示板の有効活用

- ファミリー向けイベントの週末開催
- イベント告知チラシの掲載

- 町会だよりの改善
- 町会案内チラシの掲示
- ウェブ系媒体の導入と活動紹介

- 入会案内の改善
- 入会申込方法の見直し
- 入会促進イベント実施
- 若年層の町会運営参加